

男女共同参画プランの中間点検・見直しに関する主な意見

項目	意見主旨
<p>(1) 『ポジティブ・アクション』 について</p>	<p>○市民意識調査の結果から、『ポジティブ・アクション』についての認識率が低かったが、『ポジティブ・アクション』が一番肝要であり、これがどういうことを指し、何をしたらいいかについて、プランの点検・見直しで論議して欲しい。</p>
<p>(2) 『ストーカー(つきまとい)』・『リベンジ・ポルノ』 について</p>	<p>○ストーカーの問題というのは男女共同参画のこういった枠組みの中に組み入れて議論していくとは何か工夫が必要なのか、『DV』、『セクハラ』に比べ『ストーカー、つきまとい』は項目として言葉として、盛り込まれていないが、意見を伺いたい。</p> <hr/> <p>○デートDVと、ストーカー、リベンジポルノは切っても切れない関係になりつつある。こういう統計調査を行う際の項目として、ストーカーやリベンジポルノ等についても調査項目にしていくと良いのではないか。</p> <p>○市で実施するデートDV予防講座でも、ストーカーやリベンジポルノといった問題を織り込み、生徒から集めたアンケート集計によって、現状を把握する形で協力してもらうことも出来るのではないか。</p> <hr/> <p>○DV、セクハラに比べると、市の取組みとして難しい分野かもしれないが、意識調査ということだったら被害実態の調査の方法として盛り込んでいいのではないか。プランの見直しの中においても、ストーカー、サイバーポルノ等の話も、入れられるものがあれば入れていくというのが良いのではないか。あえて、男女共同参画プランの中から除外すべきものだとは思わない。</p>